

論文等の原稿執筆要領

(社)日本建築学会北陸支部

1. 論文等は聴講者に内容を徹底させ、あわせて講演時間を短くし、プレゼンテーション資料等の節約をはかり、かつ来聴できない会員にもその内容を速報するために印刷します。
2. 作業の合理化、ミスプリント防止のため、オフセット印刷にします。
応募者が作成した原稿 (A4 判・縦長つかいの白い紙) をそのまま印刷しますので、校正等の手間は一切ありません。なお、原稿は1題4頁または2頁とします。
印刷は白黒にて行うため、原稿は白黒印刷を想定して作成して下さい。なお、ページ番号は裏面右下に記入して下さい。
3. 本文は2段組を原則とします。1行当たり25文字で、1頁は42行2段組、段間は7ミリとします。余白は上下ともに18ミリ、左右ともに13ミリとします。
原稿用紙1頁目は本支部ホームページ北陸支部大会案内の中の論文等の募集案内 (<http://news-sv.aij.or.jp/hokuriku/sibutaikai/index-sibutaikai.htm>) の「論文フォーマット」を参照し、発表部門、表題、発表者名、抄録、キーワード、本文、所属・肩書を記入して下さい。
なお、他の頁も含め、執筆全般に際しては、「論文フォーマット」をよく参照して下さい。
4. 図および表は適当と思われる場所に書き込むか、またはトレーシングペーパー等を書いて貼り込んでください。そのまま原稿用紙と同時に撮影縮写しますので、本文原稿と同程度の濃さで仕上げてください。なお、ゼロックス等により複写されたものを使う場合、鮮明なものをお使いください。トレーシングペーパー等別の紙に書かれたものを貼り込む場合は、全面にのり付けしないで、上部のみ貼ってください。図番と説明は図の下側に、表番と説明は上側に記入してください。
5. 写真を掲載される場合、必ず印画紙に焼き付けたものを直接貼り込んでください。貼り込みは、スプレーのり、デザインボンド等を用いて、剥がし易いようにして下さい。
ミス防止のため、論文タイトル、発表者氏名を裏書きして下さい。なお、写真番号と説明は下側に記入してください。
6. 原稿は汚したりシワにならないように注意してください。汚れはそのまま印刷されてしまいます。
7. 研究発表申込書の「1. 発表分野および発表部門番号」の1つに○印をつけ、発表内容に該当する部門・細分類・細々分類を記入してください。建築作品については部門 1 2 「作品選集」から選択してください。

【注 意！】

研究論文、調査報告、技術報告、建築作品、トピックステーマ、奨励研究成果報告の発表に際しての使用機材は、プロジェクターとします。ただし、プロジェクターに接続するパソコンは発表者が用意します。

研究発表申込書の「5. 発表用機材」に○印をつけてください。

提 出 要 領

1. 原稿の提出期限は、**2011年3月10日(木) 17時 必着!**

郵送の場合も2011年3月10日17時必着とする。原稿〆切日時に遅れた原稿は一切受理しません。

a.論文等の紙面原稿

下記（本会北陸支部事務局）宛に郵送により提出してください。

〔住 所〕 〒920-0863 金沢市玉川町15-1 パークサイトビル3階
（社）日本建築学会北陸支部 ☎076-220-5566

b.論文等の電子投稿

2011年度は試験的にデジタルデータによる入稿受付も実施いたします。

デジタル原稿は下宛アドレスに提出してください。

〔電子投稿〕 E-mail:kenchiku@notoinsatu.co.jp

c.電子投稿（PDF入稿）についての注意点

① 入稿にあたってWEB上の条件を遵守していただければ、基本的に問題はありません。

<http://www.gakkai-web.net/pdf/main.html>（日本建築学会ホームページ・PDF原稿作成ガイドより）

② 文中に「Acrobat distiller」について軽く触れられているので、Acrobatをお持ちの方用に、当社が推奨する、PDF作成時のPDF書き出し設定を用意しました。

又、上記WebサイトにてAcrobatのバージョン別にPDFの作成設定が説明してありますので、ご参照下さい。

③ 設定にもありますが、フォントについては全てエンベット（埋め込み）を行ってください。サブセットでOKです。

④ WEB上でも取り上げられてますが、PDF出力後、オリジナルと見比べてのご確認をお願いします。

⑤ PDFデータの容量制限につきましては、特に制限を設けませんが、添付ファイルのメール受信能力は6メガ程度になりますので、それ以上の場合は宅ファイル便などをご利用ください。

d.運用 作成から出稿まで

STEP1：PDFを作成。元データや出力との照合。弊社での修正は致しかねますので、ご出稿前のご確認は確実に行って下さい。

STEP2 : 出稿専用のメールアドレスにデータを送付

①PDF ファイルは1 ファイルとします (分けて送られる場合は別)。

②送る際は圧縮ファイルでも問題ありません。又、メールで直接送ることが出来なければ、ファイル転送サービス (宅ファイル便など) を御使用になっても結構です。

③ ファイル名は下記の要領で設定してください。

(北陸太郎の提出の場合)

例 : 部門1 細分類2 (氏名) 北陸太郎 1 編目の投稿の場合

データ名 : 「1-2-hokurikutaro-01.pdf」 (PDF ファイル)

メール件名 : 「投稿-1-2-hokurikutaro-01」

修正があれば、該当頁の PDF データの再入稿をお願いします。

部門、細分類表を確認してください。

- 講演発表者は1 編につき 4,000 円 (実務者による技術報告、ならびにトピックステーマ、建築作品については 2,000 円) の論文等登録費を原稿に添えて提出してください。なお、会員外の方が共著者として名を連ねる場合、会員外の方 1 名につき論文等登録費 4,000 円 (実務者による技術報告、ならびにトピックステーマ、建築作品については 2,000 円) が論文等登録費とは別に必要です。各登録費については、必ずお申し込み時に現金または銀行振込みでご入金ください。

〔振込先〕 北陸銀行金沢支店 普通口座 No.4309030
口座名義 (社)日本建築学会北陸支部

- 講演発表者には1 編につき報告集 1 部を無償で贈呈します。なお、別刷りを希望される方は、下記に直接お申し込みください。費用は 30 部 2,000 円(送料込み)となります。

〔申込先〕 能登印刷(株)
〒924-0013 石川県白山市番匠町 293 番地
担当 : 長田
TEL : 076-274-0084 (代) FAX : 076-274-8770